

持続可能なまちづくりのための  
社会資本整備の考え方を問う！



栗原 収  
議員

**問** 足利学校・鏝阿寺周辺の歴史的町並みにふさわしい景観形成には、ソフト事業に加えハード事業も進めていく必要がある。現在休止中の大日西・中央土地区画整理事業の再開について考え方を聞きたい。

**市長** 地元の方々から事業の再開を望む声が多くあり、まちづくりに積極的に参加する意思の表れと感じている。このような市民力を生かしたまちづくりと都市基盤整備を合わせれば、歴史的景観の形成やまちの回遊性を高めることが可能となり、足利学校・鏝阿寺周辺の魅力にさらに磨きをかけることができる。確信した。地元の方々の御意見や御理解をいただきながら、事業の再開に向けて取り組んでいきたい。

# 質問・議案質疑から

議員6名、  
一般質問が  
行われました



▲足利学校・鏝阿寺周辺（大日大門通り）

**問** 市道八幡里天場通りは河南地区の幹線道路であるとともに、山辺小・山辺中学校の通学路に指定されている。歩道がなく幅員も狭いため大変危険であり、早急な整備が必要であるが考え方を聞きたい。

**市長** 本路線は一日の交通量が8千台を超える重要な幹線道路であり、約190人の児童生徒が利用する通学路にも指定されている。平成24年11月に実施した通学路緊急合同点検において歩道の確保が必要との指摘を受けており、将来を担う子供たちが安全で安心して学校に通えるよう本路線の整備を進めていかなければならないが、現在本市では多くの事業を実施しており、早期の事業着手が難しい状況にある。栃木県に対して県道として事業化していただけるよう要望しているが、当面の間の暫定措置として、引き続き安全施設の整備を実施していきたい。



▲南部クリーンセンター

**問** 南部クリーンセンターは築後31年が経過し、老朽化が課題であるが、今後の整備方針について聞きたい。また、これからのクリーンセンターは焼却灰の排出量が格段に抑えられる溶融炉を備えた新炉を建設し、リサイクルセンターも一体的に整備すべきと考えるがどうか。

**生活環境部長** 当センターの整備方針については、施設の部分的な改修工事では全体の機能が著しく向上するものではない等の観点から、新炉建設を軸に進めたいと考える。また、溶融炉は環境に配慮したこれからの焼却施設の設定であるため、今後、先進都市の調査を行い、導入について判断をしていきたい。さらに、ごみ処理施設は拠点化されていることが望ましいので、リサイクルセンターも合わせて一体的に整備していきたい。

## 一般質問・議案質疑の項目

(質問順)

栗原 収 議員

- 市長の政治姿勢について
- ・ 中心市街地のにぎわいの再生
- ・ 河南地区の社会資本整備
- 南部クリーンセンターについて
- ・ 老朽化に対する整備方針
- ・ 整備すべき施設、設備及び規模
- 教育行政について
- ・ 社会教育委員
- ・ 家庭教育支援の現状と改善策
- 農業委員会活動の「見える化」



富永 悦子 議員

- 市民への行政サービス向上について
- ・ マイナンバー制度の導入
- 女性が輝く社会の実現について
- ・ 産後ケア体制の支援強化
- ・ 産後1カ月健診の助成
- 資源の活用で循環型社会形成推進について
- ・ 南部クリーンセンターの計画的な施設整備
- ・ 資源ごみ分別の種類の拡大



# 市政について一般

12月9・10日の2日  
から質疑に  
展開され

## 産後ケア体制の支援強化を！



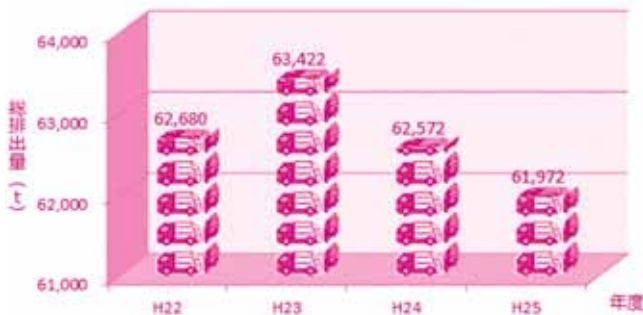
富永 悦子  
議員

**問** 出産直後の母親への精神的・身体的なサポートは欠かせないが、本市の現状を聞きたい。また、少子化対策を進めるにあたって産後ケア対策は喫緊の課題であると考えられているか。

**福祉部長** 本市では妊娠中から支援が必要な方に対して、電話・訪問による支援を行い、さらに産科医療機関と妊産婦の情報を共有し、早期の相談対応や保健指導を行っている。出産後には保健師等が生後4カ月までに全ての乳児家庭を訪問し、子育てに関する情報提供等を行っている。また、産後ケア対策については、身近に支援者がいない妊産婦の孤立感や不安感を軽減できるよう支援することが第一の課題と考える。安心して子育てができるよう引き続き産後ケアに取り組んでいきたい。

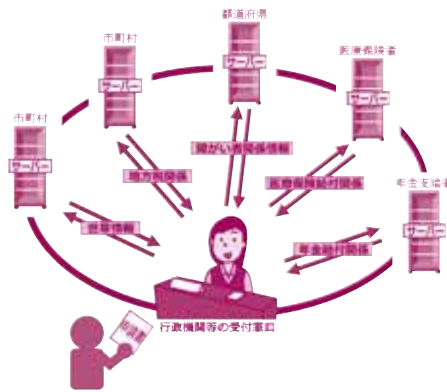
**問** 本市のごみの総排出量は減少してはいるものの、全国と比べると多い状況である。プラスチックなど分別の種類を拡大することで、ごみの減量、リサイクルの拡大につながっていくと考えるか。

**生活環境部長** 分別種類の拡大により、ごみの減量や資源の有効活用が図られ、環境負荷の少ない低炭素社会の実現にもつながる。その重要性は十分認識しているが、これまでの分別方法になじんだ市民の負担も増し、相当の経費も要することなどから、当面は分別の必要性を周知し、新リサイクル施設稼働時の収集・運搬体制の見直しに合わせ、スムーズに移行できるように準備していきたい。



▲足利市のごみ総排出量の推移

**問** マイナンバー制度の実施に向けた本市の方針と今後の対策について聞きたい。また、制度の導入で市民サービスはどのように向上するのか。



▲マイナンバー制度導入によるイメージ図

**総務部長** 本制度については関係法令成立後、政省令等が順次整備されており、平成28年1月から利用予定となっている。本市においても対象業務の洗い出しやシステムの改修、関係条例等の改正など準備を進め、国の定めたスケジュールに沿って対応していきたいと考えている。市民サービスの向上としては、行政手続における負担の軽減が挙げられる。また、自宅のパソコン等を利用したサービスとして「マイ・ポータル」の整備が行われることになっており、市民の利便性の向上が図られる。

### 中山 富夫 議員

- 国民健康保険について
  - ・ 国民健康保険税の見直し
  - ・ 国民健康保険税収納率の向上策
- スポーツ振興策について
  - ・ サッカーグラウンドの建設要望
  - ・ 総合型地域スポーツクラブの推進
  - ・ スポーツ推進審議会
- スポーツ都市宣言の制定
- 足利市鳥獣被害防止対策連絡協議会について
  - ・ イノシシ対策

### 中島 由美子 議員

- 本市の将来都市像について
  - ・ 第7次総合計画
- 福祉行政について
  - ・ 今後の医療・介護の取り組み
  - ・ 交通弱者対策
- 観光行政について
  - ・ 両毛クリスマス・バルーン・フェスタの開催

